



かかわりを大切にする子

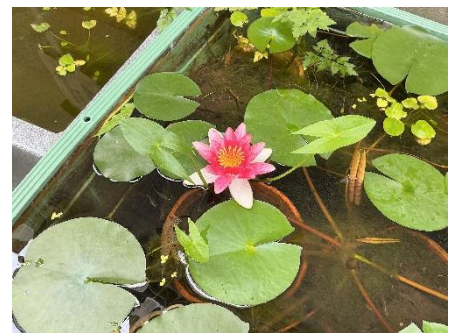
校長 ^{たつはな} 龍花 千鶴

木々の緑が一層濃くなり、梅雨の合間に見える青空や力強さを増す日差しに、夏の訪れを感じる季節となりました。先日は学校公開に多数ご来校いただき、ありがとうございました。また、引き渡し訓練にもご協力いただきましたことに感謝申し上げます。早いもので夏季休業日前の教育活動は、残すところ3週間となりました。

さて、学校では、毎日たくさんの言葉が交わされ、様々なかかわりが生まれています。友達と共に学習に取り組み、考えを伝え合ったり、先生と行事の準備や委員会・クラブ活動の計画について話し合ったりしています。また、休み時間や給食の時間に、先生や友達に自分の思いを伝え、縦割り班活動や学童保育クラブ、ランランひろばでの活動では、異学年の児童のかかわりが生まれ、それぞれの児童が思いや願いを言葉にして伝えています。友達や先生、保護者の皆様や地域の方々とのかかわりの中で、大切にしたいことの一つが「相手を思う心」です。

先日、泣いている低学年の児童に、さっと駆け寄って「どうしたの?」と声を掛けている児童の姿を見ました。また、重い荷物を持っている児童に、同学年の児童が声を掛けて一緒に荷物を持つ姿を見かけました。どちらも、誰かに言われたからではなく、自然に行動している姿です。相手を思う心は、特別なことではありません。その小さな言葉掛けや行動の積み重ねが、人との信頼関係をはぐくみます。

本校では、「かかわりを大切にする子」の育成を教育目標として掲げています。人は、人とのかかわりの中で育ちます。子どもたちは、友達との出会いから思いやりを学び、先生との対話から考える力を深め、保護者の方や地域の方々とのかかわりから社会の一員としての自覚をはぐくみます。「かかわり」とは、相手の気持ちを考え、自分にできることを見つけ、互いを認め合いながら共に成長していくことです。子どもたちが生きていくこれからの社会は、多様な人々とかかわり、協力して課題を解決してことが求められます。その土台となるのが、人とのかかわりを大切にする力です。相手を尊重し、相手の思いを受け止め、自分の考えを伝えながら協働する力は、子どもたちの未来を支える大切な力になると考えています。



まもなく夏季休業日を迎えます。ご家庭や地域でも様々な人とのかかわりがあると思います。ご家庭におかれましても、ぜひ毎日の出来事を話題にしながら、相手の気持ちを考えることの大切さについてお子様と話していただければ幸いです。

☆ 7月の行事予定

日	曜	行事予定
1	水	【B(4時間授業・給食後下校)】 ◆水泳(5・2)
2	木	【C(給食後下校)】個人面談 ◆中央体育館(体育)(3・5) 壁面緑化ワークショップ(1) とうもろこし皮むき体験(2-1)
3	金	【C(給食後下校)】個人面談 たてわり班活動
4	土	
5	日	
6	月	全校集会 ◆中央体育館(体育)(2・6)
7	火	ニッセイ名作シリーズ(4)
8	水	【C(4-1以外)給食後下校】 研究授業(4年1組)⑥ ◆水泳(5・2) とうもろこし皮むき体験(2-2)
9	木	◆中央体育館(体育)(4) JA東京出前授業(2)
10	金	【C(給食後下校)】避難訓練(集団下校) 町たんけん(2) 宿泊説明会・保護者会(5)15時～
11	土	
12	日	
13	月	児童集会 ◆中央体育館(体育)月(2)
14	火	【D(チャレンジタイムなし)】 ★4-7月の補習(2h) SOSの出し方に関する教育(3～6)
15	水	委員会活動(7月分) ★4-7月の補習(2h) ◆水泳(5・2)着衣水泳
16	木	【D(チャレンジタイムなし)】 ★4-7月の補習(2h) AM 社会科見学(6)※給食あり(弁当不要)
17	金	全校朝会8:35～(長期休み前)
☆ 9月上旬の行事予定		
1	火	【A(給食なし・4時間授業)】 全校朝会8:35～
2	水	給食始 ◆水泳(1・6) 委員会活動(9月分) 身体測定(5・6)
3	木	【D(チャレンジタイムなし)】(4～6) 身体測定(3・4) 保護者会(4) 15:10～ 保護者会・宿泊説明会(6) 14:50～
4	金	身体測定(1・2) 避難訓練(二次避難) 保護者会(1～3)15時～

7月 生活目標 「熱中症に気を付けて、健康で安全に夏休みのスタートを切ろう」

6年2組の児童が話し合い、7月はこの生活目標に決まりました。最近、日に日に暑さが厳しくなっています。早寝、早起き、朝ごはんを心がけるなど規則正しい生活を送って体調を整え、健康で安全に夏休みを迎えられるようにしましょう。

1日(水) 安全指導

「自然災害から身を守る」

ねらい：強風、大雨によって起きる災害の大きさを理解し、生命を守る努力をする態度を育てる。

10日(金) 避難訓練

台風接近を想定し、緊急時下校班訓練を行います。
6年生を中心に下校班で集まり集団で下校します。
ねらい：緊急時の安全な下校の仕方を身に付ける。

一校一取組 ～短縄運動～

本校では、一校一取組として、9月から全校児童で短縄運動に取り組みます。運動委員会が中心となって活動を進め、短縄集会では、一人ひとりが自分で決めた目標の跳び方や回数に挑戦し、自己記録の更新を目指します。

取組に向けて、7月から体育の授業や休み時間を使って、短縄の練習を始めます。各学年の発達段階に応じて、基本的な跳び方や回数に挑戦し、目標を立て、楽しみながら取り組んでいきます。

短縄運動を通して、体力の向上を図るだけでなく、目標に向かって努力し続ける力や、自分の成長を実感する力を育てていけるよう、支援していきます。短縄については、長さの調整や記名についてもご確認いただきますよう、ご準備をお願いいたします。

特別支援教育について

【特別支援教室（おもだか教室）】

知的発達に遅れのない児童を対象に、困難の改善又は克服を図る「自立活動」の指導を行います。「自立活動」とは、障害による学習上又は生活上の困難を改善し、又は克服することを目的とする指導のことで、心身の調和的な発達の基盤に着目して行われます。例えば、社会性の獲得のために行われるソーシャルスキルトレーニングや、手先の巧緻性を高めるトレーニング、姿勢保持等を目的とした体幹トレーニング等、通常の学級の中では指導の時間を取りにくい学習を行います。その他、読み・書き・計算等の中の特別な困難さに着目して、通常の学級における学習活動に生かすことのできる、一人ひとりの感覚や認知の特性に合わせた学び方を身に付ける学習を行います。また、専門の教員が巡回するため、在籍の学校で指導を受けることができます。

【特別支援教育支援員の配置】

必要に応じて、学習支援や安全の確保、日常生活上の介助などを行い、対象児童が安全かつ円滑に学級活動に参加できるように支援します。

【スクールカウンセラーへの相談】

毎週火曜日は土橋 早霧先生、木曜日は隠村 美子先生が来校されます。

特別支援教育及びスクールカウンセラーに関するご質問・ご相談等ございましたら、担任や養護教諭（特別支援教育コーディネーター）までご連絡ください。